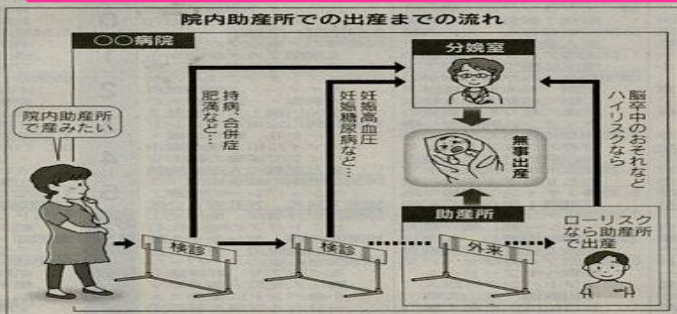


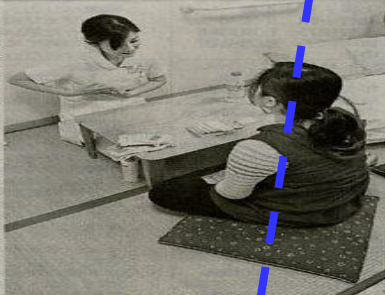
医師不足対策 もしもの時に安心感

医師不足対策・もしもの時に安心感



「院内助産所」相次ぎ誕生

「院内助産所」相次ぎ誕生



日本経済新聞
2009.6.14

助産師と温かな雰囲気 産科医の間には慎重意見も

産科医の間には 慎重意見も

過酷労働環境から、産科医不足深刻。厚労省は医師不足対策として院内助産所の開設を奨励。08年度から、助産所を院内に補助金出す制度を始めた。一方、お産の際のアラや超音波装置を使った妊婦健診など、院内助産所・助産師には高度な技術知識が必要で、技術向上と安全管理

高度な技術必要 指針策定の動きも

一部の実績を参考に、既に院内助産所を設けている院内の病院で見学旅行を行う。講習では院内助産所を持つ近隣の病院から、開設準備や助産師の業務体制などについて指針を示す方針。日本産科医会本部東京・豊田で、今年度は4回の台座は07年から、助産師外講習を同行したが、50名の定員に満たない。関係者の講習を開始。今からは書の内容を集めている。

お産ができた」と話す。補う手段として相次いで助産所を開設する。滋賀県の産根たんはほぼ毎月まに約30産の赤ちゃんと誕生。助産師の清水由美さん(41)は産科医が07年4月から一人に「病棟では仕事忙し、妊婦つきまわす時間がなかった」と話す。そこで、助産師4人体制で助産所を多量に開設する。08年4月助産所での分娩は理想だが、リだった助産数は22人減った。

一部の実績を参考に、既に院内助産所を設けている院内の病院で見学旅行を行う。講習では院内助産所を持つ近隣の病院から、開設準備や助産師の業務体制などについて指針を示す方針。日本産科医会本部東京・豊田で、今年度は4回の台座は07年から、助産師外講習を同行したが、50名の定員に満たない。関係者の講習を開始。今からは書の内容を集めている。

お産ができた」と話す。補う手段として相次いで助産所を開設する。滋賀県の産根たんはほぼ毎月まに約30産の赤ちゃんと誕生。助産師の清水由美さん(41)は産科医が07年4月から一人に「病棟では仕事忙し、妊婦つきまわす時間がなかった」と話す。そこで、助産師4人体制で助産所を多量に開設する。08年4月助産所での分娩は理想だが、リだった助産数は22人減った。

一部の実績を参考に、既に院内助産所を設けている院内の病院で見学旅行を行う。講習では院内助産所を持つ近隣の病院から、開設準備や助産師の業務体制などについて指針を示す方針。日本産科医会本部東京・豊田で、今年度は4回の台座は07年から、助産師外講習を同行したが、50名の定員に満たない。関係者の講習を開始。今からは書の内容を集めている。

お産ができた」と話す。補う手段として相次いで助産所を開設する。滋賀県の産根たんはほぼ毎月まに約30産の赤ちゃんと誕生。助産師の清水由美さん(41)は産科医が07年4月から一人に「病棟では仕事忙し、妊婦つきまわす時間がなかった」と話す。そこで、助産師4人体制で助産所を多量に開設する。08年4月助産所での分娩は理想だが、リだった助産数は22人減った。

お産ができた」と話す。補う手段として相次いで助産所を開設する。滋賀県の産根たんはほぼ毎月まに約30産の赤ちゃんと誕生。助産師の清水由美さん(41)は産科医が07年4月から一人に「病棟では仕事忙し、妊婦つきまわす時間がなかった」と話す。そこで、助産師4人体制で助産所を多量に開設する。08年4月助産所での分娩は理想だが、リだった助産数は22人減った。